

横浜三溪園春季茶会 第九回

主催 横浜中央茶道会

後援 横濱茶館・横濱文化教室

協力 有隣堂・戸塚カルチャーセンター

カルチャーセンター・アグリ(上大岡)

横浜創英中学高等学校

横浜市立鶴見中学校

横浜中央茶道会海老名支部

横浜中央茶道会沼津支部

提供 花 横山フラワーセンター

菓子 馬車道松むら

懷石料理 やぶ浜

茶会記

時 平成二十九年三月十九日(日)

於 横浜三溪園 主 内宛・外苑

従 蓮華院 土間 寄付(総合受付)

同 展観席(飾付)

々 仙酒席(御酒)

春草蘆 広間 閑香席(閑香・菓子)

三畳台目 本席(濃茶)

月華殿 檜扇の間 学生席(風炉薄茶)

竹の間 中学席(風炉薄茶)

奉公 横浜中央茶道会

会長 乾信治(宗實・實道・實斎)

開始 受付 十時開始 閑香席・薄茶席 十時十分

各席 十時三十分 点心配布 十一時から

終了 受付 十四時三十分 全席 十五時終了

各席満席(芳名録予約含む)時、受付終了

ご案内

本日は、本大寄せ茶会にご参集頂きまして、誠にありがとうございます。左記に当茶会のご案内を申し上げます。ご不明な点がございましたら、総合受付あるいは各席に關しましては席受付担当にてお願い致します。

特に、会長に御用があります方は、本年は薄茶席にてご挨拶申し上げます。

濃茶席など、特に一般で言う席主を設けておりませんが、進行上、最低限に必要な会話ならびに簡単な説明(席により異なる)のみ実施しております(席により、介添役・解説役により会話する場合あり)。屋礼内容は、本茶會記載にてご参照をお願い申し上げます。

各席、芳名録方式を実施、芳名録に記名(姓名共)、茶券確認(単品券は受取)、整理券をお受け取り願います。各席ご予約は各10名様迄(春草蘆七名様迄)、ご予約の方は、開始時間五分前迄にお戻り願います。なお、定刻になりましたらキャンセル待ちの方をお並び順にて入室となり、予約は無効になりますのでご注意ください(別な空席ある時間に振替できる場合があります)。なお、点前者の關係者を優先しており、開会前に埋めさせて頂く事ご容赦願います。

点心券は、蓮華院にて、同券回収にてお渡しを致します(弁当・お飲物・箸・餅ち帰り用袋)。外苑の他、仙酒席にてお召上がりも可能です。

仙酒席は、茶券にて確認させて頂き記帳は不要です。日本酒を振舞わせて頂いております、任意お代り、再度の席の出入り自由です。

点心(おしのみ)は、消費期限は当日限りです。お持ち帰り用に袋用意しておりますが、ご注意ください。

※アルコールは、お車の方・未成年者の方には提供できません。

御菓子とは、本茶会主菓子を濃茶前席(閑香席)、干菓子を各薄茶席にて、それぞれ、お出し致します

濃茶席の入席は、(流派を問わず)茶道経験者(及びその同伴者)に限りです。

※但し、点前者(或いは半東、席主)の關係者は、是非ご参加願います(その方には半東より頂き方説明いたしますのでご安心願います)。なお、作法上の消耗いたします懐紙は用意させて頂きますが、ご自身の流派作法で頂戴頂ければ幸いです。

撮影は、点前中は点前者の關係者のみ可能。人物が映らない席室礼は任意です。

広間には、賞盆をお出しさせて頂いておりますが、全席禁煙です。なお、席内に限らず三溪園園内施設自体、禁煙です。喫煙は、園内所定の場所にてお願いいたします。荷物預り処(クローク)は、設けてございません。手荷物ならびに貴重品は、自己管理にてお願い致します。

平成29年3月19日 当日配布版

※訂正あります場合、後日にネットにて公開いたします

Copyright©2017 横浜中央茶道会 無断複製・転載を禁ずる

展観席

能面飾り

本年は、能面にのる飾り物です。

四点（翁、般若、憎女、猩猩）と能百八十番本です。

野点

総合受付は、目印の意味で野点傘を設置いたします。
（月華殿正面にも設置いたします）。

但し、雨天時（小雨中止）・風が強い時、野点傘中止

生け花

茶の湯の花では無く、（会員による）華道の花による屋礼を展観席にて飾らせて頂きます。

結界 焼杉

沙江作

仙酒席 点心

弁当

ゆかりご飯桜葉巻 卵焼 ぶり西京焼

海老しんじょうアスパラ射込み ライム

鳥味噌 天豆 天ぶら（なす、ししとう）

煮物各種

御茶

ほうじ茶

奉公 やぶ浜

御酒

酒

而妙斎御銘純米大吟醸「松の翠」超特選 山本本家

銚子

古銅菊水文様 他

聞香席（広間）

掛物 軸 「茶」 黄檗山萬福寺二代木庵筆

香炉 香時計 松栄堂

琵琶床 香木 沈香

聞香具 桑三重香合 菊文様聞香炉 桑長盆 香七つ道具
香木 伽羅 松栄堂

苜盆 八角桐

火付 フライヤ材ZIPPO

巻苜入 大駒

主菓子 「千支酉饅頭」 松むら

干菓子 金平糖 桜 緑寿庵清水

菓子器 松風 短桜 明治

桜生花飾り

香煎茶 御香煎 祇園 原了郭

濃茶席

本席（小間）

掛物 拒杖化龍里地清」巨福山本山二百三十九世青龍窟老龍師筆軸

花入 竹 稻束 宗林作

花 季節の花

香合 貝蓋大香合 栗田焼 河鍋曉斎造

釜 霰巴釜 江戸期

炉縁 桑

水指 鬼樽 備前 寿方造

茶入 瀬戸 肩付

仕覆 定家綴子

茶碗 赤楽 初代井上春峰

替 鼠志野 西山釜

仕舞 柿の蒂 大津写し 龍喜窯

出帛紗 点前好み

茶杓 慈光院古材

建水 苔入朱 無弔作

竹 宗篤作 前大徳寺 宝林寺福本積慶箱書

御濃茶 銘「祥雲の昔」而妙斎好 詰 柳桜園

薄茶席

掛物 軸

「喫茶去」前大徳寺宗光大雲筆

花入

紫檀花入 正明作

花

季節の花

香合

平安桐鳳凰四方大香合 弘清作

薰物

梅ヶ香 鳩居堂

琵琶床

越前琵琶（四本弦） 時代

釜

桜川透木釜 教典作

炉縁

桐唐草

棚

小袋棚 即中斎好み 表宝作

水指

白銅唐銅錫分円壺 真行悠久作

茶器

面中次 住吉時絵 寿峰作

茶碗

黒織部 沓形 喜兵衛造

替

赤染 米俵形 吉村染入造

同

鼠志野 沓形

仕舞

三島 沓形

数茶碗

萩 鶴絵陽刻

茶杓

銘「千鳥」梅の木 日鳥作

蓋置

火屋香炉 唐銅

建水

唐銅 淨榮作

水次

唐銅 淨榮作

杓立

唐銅 淨榮作

火箸

南鐙松毬頭 黄銅飾火箸 治良兵衛作

風炉先屏風 自然木彫

結界

竹

莧盆

莧盆 狸斎好 榴漆 沙久作

煙管

如心斎好写 壺多 近谷清雲作

火入

車軸火入 惺斎好写 松染造

菓子器

銘々皿 丸型海老蒔絵 時代

菓子

和三盆 千支酉

花かすみ

御薄茶

銘「琵琶の白」 詰 上林

学生席

横浜創英中学高等学校 茶道部学生運営席
※諸道具は、学校備品です

掛物 軸 「一期一会」 端峰院昌道導師筆

花入 手付置籠花入

花 季節の花

香合 稚黒香合

飾袱紗 桜

風炉 朝鮮風炉

風炉釜 真形風炉釜

棚 二重棚

水指 緑磁 面禾指

茶器 中棗 津輕塗

茶碗 風志堅 扇男造

替 筒勢斗策 寿楽造

同 林箬声

数茶碗 古萩ほか

仕舞 平茶碗

茶杓 節有り 時代

建水 エフコ 唐銅

蓋置 山水染付

水次 腰黒薬缶

風炉先屏風 網目

結界 木目 三角

干菓子 丸種

雪溪

御薄茶 銘「小櫻」 詰 柳桜園

中学席

横浜市立鶴見中学校校

茶華道部学生運営席

※諸道具は、学校備品です

掛物

季節の色紙

花入

備前 花入

花

季節の花

香合

扇面香合

風炉

紅鉢風炉

風炉釜

筋入筒釜

水指

青磁

茶器

中棗 花文様蒔絵

茶碗

久谷

替

染赤

数茶碗

各種

仕舞

平茶碗

茶杓

煤竹

建水

織部

蓋置

織部

水次薬罐

腰黒薬缶

棚

糸巻棚

風炉先屏風

流水透

干菓子

扇桜

花一輪

御薄茶

銘「珠の白」而妙斎好 詰 柳桜園